F.1　松浦武四郎に関する基本文献:

よく引用される文献は題が省略して引用される。省略題名が括弧にいれてそれぞれの記述の末尾に記す。それ以外の文献は実際の題名で引用される。

1.　松浦武四郎の著作　(戦後発行の主要なもの)

秋葉実 (編): 『校訂蝦夷日誌』. 三巻. 北海道出版企画センター　1999　(弘化 2 年、弘化 3 年、嘉永 2 年の紀行)。

秋葉実 (編): 『松浦武四郎選集』. 六巻.　北海道出版企画センター　1996-2008 (巻1 : 蝦夷婆奈誌 その他; 巻 2:蝦夷訓蒙図彙その他; 巻 3、4、5、6、安政 3、4、5 年の旅の手控)、巻の 7 は別巻（引用『選集』）。

秋葉実 (編): 『丁巳東西蝦夷山川地理取調日誌』、上下、 北海道出版企画センター　1982 (引用『丁巳日誌』　上下)。

秋葉実 (編): 『戊午東西蝦夷山川地理取調日誌』、 上中下、北海道出版企画センター　1982 (引用『戊午日誌』　上中下)。

高木崇世芝　(編):『松浦武郎　近世蝦夷人物誌』、北海道出版企画センター　2021。

高倉新一郎 (編): 『日本庶民生活史料集成』, 巻 4, 三一書房 1969 (p. 731–813 に「近世蝦夷人物誌」を修める).　（引用『高倉本』）。

高倉新一郎 (編): 『竹四郎廻浦日記』, 上下, 北海道出版企画センター　1978、第二版 2001　(引用『廻浦日記』　上下)。

長谷康夫　(編): 『改定新版　近世蝦夷人物誌・蝦夷常用』近世歴史資料集成 12 期 8 巻、地誌篇 3、科学書院　2020、上下　(引用『旧内閣文庫本』)。

松浦武四郎: 『蝦夷漫画』. 安政 8 年(=1859)刊. 複製本は『松浦武四郎紀行集』下に所収、複製本『蝦夷漫画』（佐々木利和解説）、 三雲町、 松浦武四郎記念館 1996。

松浦武四郎研究会 (編): 『校註 簡約松浦武四郎自伝』. 松浦武四郎没後百年記念事業協賛会 1988 (引用『自伝』)。

吉田武三（編）:『三航蝦夷日誌』、上下. 吉川弘文館 1970。

吉田武三（編）: 『燼心餘赤』（安政 6 年編）、吉田武三『定本松浦武四郎』 下（三一書房 1973）所収（引用『燼心餘赤』）。

吉田武三（編）: 『松浦武四郎紀行集』, 上中下. 冨山房 1975–77 (引用『紀行文集』上中下) 、第三巻 p. 3–225 に「近世蝦夷人物誌」が収められる。引用『吉田本』）。

2. 松浦武四郎の生涯及び著作に関する研究　(戦後発行の主要なもの)

秋葉実: 「松浦武四郎住居の移り変わり」、『松浦武四郎選集』別巻、北海道出版企画センター　2008、p.177–205。

東俊佑: 「松浦武四郎『近世蝦夷人物誌』とカラフトアイヌ」、北海道博物館研究紀要　7（2022）、p. 9-36.

INAX ギャラリー企画委員会 (企画)、石黒知子、宮本裕子 (編) :『幕末の探検家松浦武四郎と一畳敷』. INAX booklet 2010。

尾崎功: 『「東西蝦夷山川地理取調図」を読む』、北海道出版企画センター　2017。

笹木義友、三浦泰之 (編): 『松浦武四郎研究序説・幕末維新期における知識人ネットワークの諸相』、北海道出版企画センター　2011。

更科源蔵、吉田豊 (訳): 『アイヌ人物誌　松浦武四郎原著「近世蝦夷人物誌」』. 農山漁村文化協会 1981 (平凡社 2002、 青土社 2018)。

静嘉堂 (編):『静嘉堂蔵　松浦武四郎コレクション』、静嘉堂 2013 (引用『静嘉堂カタログ』)。

高木崇世芝: 『松浦武四郎「刊行本」書誌』. 北海道出版企画センター　2001。
高木崇世芝: 『松浦武四郎関係文献目録』. 北海道出版企画センター　2003。
花崎皋平: 『静かな大地　松浦武四郎とアイヌ民族』、岩波書店 1988 (2008)。
濱口裕介: 「『近世蝦夷人物誌』と幕末のアイヌ風俗改変政策」. 『地域と経済』 4（2007 年）、p. 89-97.
檜皮瑞樹 : 「アイヌ統治政策への倒錯した批判 － 松浦武四郎と「近世蝦夷人物誌」」、同『仁政イデオロギーとアイヌ統治』、有志舎 2014,、p. 105-131。
北海道開拓記念館 (編.): 『松浦武四郎　時代と人びと』. 帯広　十勝毎日新聞社 2004. (引用『展覧会カタログ 2004』)。
北海道博物館 (その他編): 『幕末維新を生きた旅の巨人　松浦武四郎　見る、集める、伝える』帯広　勝毎光風社 2018 (引用『展覧会カタログ 2018』)。
三浦泰之: 「松浦武四郎「刊行本」に挿まれた絵および詩歌について」、『北海道開拓記念館研究紀要』32 (2004)、 p. 77–118 。
山本命: 『松浦武四郎入門 』、松坂市: 松浦武四郎記念館 2018 (「東西蝦夷山川地理取調図」全 26 枚の縮刷カラー版を所収)。
吉田武三: 『定本松浦武四郎』 上下 、三一書房 1972、1973。

3. 西洋語による松浦武四郎研究文献

以下の貧しい文献リストを以てすべての西洋語による研究文献を網羅するように努めたが、不完全なものであるに違いない。読者には欠けている文献（特に東欧の諸言語のものなど）の指摘を待つばかりです。

Dettmer, Hans A.: “Ein japanischer Forschungsreisender des 19. Jahrhunderts: Matsuura Takeshirô”、 *Oriens* 27/28 (1981)、 p. 538–555.
Keene, Donald: “Travels in the North”、同著者: *Modern Japanese Diaries*. New York : Henry Holt 1995 (松浦武四郎についての一章は p.148–163).
Makino, Uwe: “Eine Koalition der Vernunft — Die Pockenimpfungen an den Ainu (1857/58) aus medizinhistorischer Sicht”. *OAG-Notizen* (東京、オーアーゲー・ドイツ東洋文化研究協会の会誌) 2021/12, p. 38-65 [p. 50-51 に「人物誌」3.4, 「窮民トミアンテ」の一章のドイツ語訳を含む].
https://oag.jp/img/ 2021/12/Notizen2201_Feature-II_Ainu-Impfung.pdf
Muñoz González, Yolanda: *La literatura de resistencia de las mujeres ainu*. México: El colegio de México 2008 [「人物誌」1.3 「三女の困窮」のスペイン語訳を含む].
Plutschow, Herbert: „Matsuura Takeshiro (1818-88)“. H. Plutschow: *A Reader in Edo Period Travel*. Folkstone: Global Oriental 2006, p. 298-309 (「石狩日誌」など松浦が生前発表した紀行文の抄訳) .
Schamoni, Wolfgang: “Ein Grenzgänger im Norden: Matsuura Takeshirô (1818-1888) und seine Ainu-Biographien”. Judit Árokay その他 編: *Essays in Honour of Irmela Hijiya-Kirschnereit*. München: Iudicium Verlag 2008, p.139–158 [「人物誌」1.3「三女の困窮」, 1.5「阿爺ヲノワンク」, 2.3「奇童イキツカ」, 3.36 「豪雄ハフラ」のドイツ語訳を含む].
Schamoni, Wolfgang: “Matsuura Takeshirô: 'Berichte über bemerkenswerte Ainu aus neuerer Zeit' (1857/59). Das Kapitel 'Kindliche Pietät zweier Brüder' ”. Michael Wachutka その他 編: *Religion, Politik und Ideologie. Beiträge zu einer kritischen Kulturwissenschaft. Festschrift für Klaus Antoni zum 65. Geburtstag*. München: iudicium 2018, p. 135–150 [「人物誌」2.9「兄弟の孝心」のドイツ語訳を含む].
Schamoni, Wolfgang: “Assimilation und Eigensinn. Vier Kapitel aus Matsuura Takakeshirô: 'Berichte über bemerkenswerte Ainu aus neuerer Zeit' (1857/59)”. *Japonica Humboldtiana* 19 (2017, 実際は 2018), p. 5–48 [「人物誌」2.5「農夫 茶右

衛門」, 2.32「帰俗 市助」, 3.3「奇童エトメチユイ」, 3.29「小仙シコツアイノ」のドイツ語訳を含む]. https://edoc.hu-berlin.de/handle/18452/20811

Smith, Henry D. II: *Taizansô and the One-Mat-Room* / 泰山荘　松浦て家四郎の一畳敷の世界. 東京: 国際基督教大学博物館湯浅八郎記念館 1993, [1887 年刊の「木片勧進」の原文及び全訳を含む].

Smith, Henry D. II: "Lessons from the One-Mat Room: Piety and Playfulness Among Nineteenth-Century Japanese Antiquarians". *Impressions. The Journal of the Japanese Art Society of America.* 33 (2012), p. 55–69. http://www.columbia.edu/~hds2/pdf/2012_Lessons_from_One-Mat Room_Impressions.pdf

Smith, Henry D. II: "The Stuff of Dreams: Kawanabe Kyôsai's Nirvana Painting of Matsuura Takeshirô". In: *Impressions. The Journal of the Japanese Art Society of America.* 35 (2014), 96–135. http://www.columbia.edu/~hds2/pdf/2014_The_Stuff_of_Dreams.pdf)

Starr, Frederik: "The Old Geographer - Matsuura Takeshirô". In: *Transactions of the Asiatic Society of Japan*, Bd. 44 (1916) 1, p.1–19. https://catalog.hathitrust.org/Record/000332407)